



桜 風

合志市立西合志中央小学校学校だより

校訓【健康 工夫 協同】

令和5（2023）年5月26日 第3号

文責：校長 佐藤 正貴

運動会の目的は・・・。

5月28日（日）に運動会を開催します。天気の方も良いみたいで安心していますが、気温が高くなるのが心配です。水分補給等をこまめに行い、熱中症には十分気をつけたいと思います。

さて、運動会ですが、いつから始まったかご存じでしょうか。日本で最初に行われた「運動会」は、定説によれば1874年に海軍兵学寮で行われた「競闘遊戯会」とされています。当時の海軍兵学寮における授業は教室に座って学ぶ座学ばかりでした。当時の日本にはスポーツという概念がほとんどなく、体育の授業は馬術や武道だけで、身体を動かす機会が少なかったようです。その状況を見て、イギリス海軍顧問団の団長として日本に滞在していたアーチボルド・ルシアス・ダグラスは、学生たちのストレスを発散させるために運動することを推奨して開催されたのが日本で最初の運動会である競闘遊戯会だったということです。

現在の学習指導要領では、運動会は、特別活動の学校行事「健康安全・体育的行事」に位置づけられています。その内容は「心身の健全な発達や健康の保持増進などについての関心を高め、安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力の向上などに資するような活動を行うこと。」となっています。

単純に徒競走やリレーでの勝敗を競うのではなく、児童全体には集団としての規律を体得すること、高学年の児童には責任感や連帯感の涵養など、集団としての質の向上を図ることを大きな目的としています。全てが完璧にとはいきませんが、そういう姿が随所に現れるような運動会になればと思います。

ちなみに、先に述べた競闘遊戯会での最初の種目は、「すずめ の すだち」という競技名であったそうです。英語では「Flat Race for Students under 12 years Dist. 150 Yards.」、直訳すると12歳以下の150ヤード走です。12歳以下の一番小さな生徒が走ることから、幼いスズメが巣立つイメージで名付けられたみたいです。競技種目に時代の背景や児童・生徒の様子を踏まえた名前を付けていくのは、その時の名残かもしれませんね。

運動会モードに入っています！



テント組立



全体練習【始めの言葉】



教室で応援団練習



ラジオ体操



開会式【整列】



綱引き

各団団長の抱負

白団団長 中島 結都さん

責任感のある人になりたいと思い、団長になりました。応援団をしっかり引っ張って、後悔のない応援をしたいと思います。そして、当日はみんなが楽しい運動会になるように、自分も楽しみたいと思います。よろしくお願いします。

赤団団長 石貫 りこ さん

3年生の時に応援団の人が、他の団に負けないくらい声を出していて、私も6年生になったらみんなの前に立って応援したいと思っていました。みんなが「楽しかったね」「最高だったね」で終わることができる運動会にしたいです。優勝できるように精一杯頑張ります。応援をお願いします。

青団団長 西村 連音さん

僕が団長になった理由は、何よりみんなを引っ張っていきたくったからです。みんなを優勝させるために一生懸命に指示をしていきたいです。青団の皆さん、協力してみんなに素晴らしい演技を見せましょう。

